

安全データシート

作成：2016年11月15日
改定日：2018年11月7日

1. 化学品及び会社情報

製品名 : Echo Gel PAD (親水性ポリウレタンゲル)
会社名 : 八十島プロシード株式会社
住所 : 大阪府大阪市城東区鳴野西 5-19-26
担当部門 : 本部テクノロジーセンター
電話番号 : 078-306-6255
FAX 番号 : 078-306-6377
緊急連絡番号 : 078-306-6255(担当部門同一番号)
SDS 整理番号 : YP-Z-001
推奨用途および使用上の制限 : 常温常圧化での超音波エコー用途に限る。

2. 危険有害性の要約

【GHS 分類】

物理化学的危険性：分類できない

健康有害性：

急性毒性（経口）：

急性毒性（経皮）：

急性毒性（吸入）：

皮膚腐食性及び皮膚刺激性；分類できない

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性；分類できない

呼吸器感作性；分類できない

皮膚感作性；分類できない

生殖細胞変異原性；分類できない

発がん性；分類できない

生殖毒性；分類できない

特定標的臓器毒性(単回ばく露)；分類できない

特定標的臓器毒性(反復ばく露)；分類できない

吸引性呼吸器有害性；分類できない

環境有害性：

水生環境有害性(急性)；分類できない

水生環境有害性(長期間)；分類できない

オゾン層への有害性；分類できない

【GHS ラベル要素】

絵表示又はシンボル；なし

注意喚起語；なし

危険有害性情報；燃焼ガスを大量に吸入すると粘膜（目・鼻・喉）を刺激する可能性あり。

取扱注意；

【安全対策】；特になし

【救急処置】

目に入った場合　：　ゲル状物質であるため該当しない。

皮膚に付着した場合　　：　安全性試験済。問題なし。

吸入した場合　　：　ゲル状の物質で、該当しない。

飲み込んだ場合　：　口腔内、食道、気管に粘着するため、食道、気管を詰まらせたりする恐れがある。飲み込んだ場合は、無理に吐かせようとせず、気道を確保し、医者への指示に従うこと。

【保管】 取扱い　；特になし

保　管　；直射日光・紫外線の照射を避けること。

常温にて保管すること。変質を防止するため60℃を

超える環境に48時間以上放置しないこと。

【廃棄】 内容物／容器を廃棄物処理法（廃棄物及び清掃に関する法律）、及び関係法規・法令を遵守して、適正に処理する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

化学名または一般名：ポリウレタンゲル

成分

化学名	化審法番号	安衛法番号	CAS NO.	含有量 (wt%)
ポリウレタン	無し	無し	無し	45%
テトラエチレングリコールジメチルエーテル	(7)-1321	2-(12)-166	143-24-8	55%

4. 応急処置

吸入した場合　　：　ゲル状の物質で、該当しない。

皮膚についた場合：特に関心なし。

目に入った場合　：　ゲル状物質であるため該当しない。

飲み込んだ場合：口腔内、食道、気管に粘着したり、体液によって膨潤し、食道、気管を詰まらせたりする恐れがある。飲み込んだ場合は、無理に吐かせようとせず、気道を確保し、医師の指示に従うこと。

予想される急性症状及び遅発性症状：特になし。

最も重要な徴候及び症状：特になし。

応急処置をする者の保護

医師に対する特別注意事項：特になし。

5. 火災時の措置

消火剤：水、泡、粉末消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤：特になし

特有の危険有害性：燃焼時に発生するガスの吸入の可能性があるため、必要に応じて適切な保護具および保護衣を使用する。

特定の消火方法：消火作業は風上から行なう。周辺火災の場合に、移動可能な容器は直ちに安全な場所に移す。消火のための放水により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないように適切な処置を行なう。関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火を行なう者の保護：消火作業の際は、必要に応じて適切な保護具および保護衣を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

ゲル状物質のため、該当せず。

環境に対する注意事項：ゲル状物質のため、該当せず。

除去方法：ゲル状物質のため、該当せず。

二次災害の防止策：ゲル状物質のため、該当せず。

7. 取り扱い及び保管上の注意

【取扱い】

技術的対策：特になし

注意事項：特になし

安全取扱注意事項：特になし

【保管】

技術的対策事項：特になし

適切な保管場所：直射日光・紫外線の照射を避けること。常温にて

保管すること。変質を防止するため60℃を超える環境に48時間以上
放置しないこと。

安全な容器包装材料：特になし

8. ばく露及び保護措置

設備対策	： 特になし
管理濃度	： 設定されていない
許容濃度	： 設定されていない
保護具	
手の保護具	： 特になし
目の保護具	： 特になし
皮膚及び身体の保護具	： 特になし

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状	透明ゲル状物質
色	無色
臭い	なし
pH	該当しない

物理的状態が変化する

特定の温度／温度範囲	該当しない
沸点	該当しない
融点	該当しない
引火点	該当しない
蒸発速度	該当しない
燃焼性（固体、ガス）	データなし
燃焼又は爆発特性	該当しない
燃焼又は爆発限界	該当しない
蒸気圧	該当しない
蒸気密度	該当しない
比重	データなし
溶解度：水溶性	該当しない。
溶媒溶解性	アルコール等の溶剤に対して膨潤する、溶解はしない。
n-オクタノール／水分配係数	データなし
発火点	データなし

自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
その他のデータ	特記なし

1 0. 安全性および反応性

安定性	130°C以上に長時間放置すると徐々に分解する。常温下では安定。
反応性	プラスチック素材については長時間接触によりゲルの癩痕が生じる場合がある。特に他の材料との反応はない。
避けるべき条件	高温、紫外線直射。有機溶剤との接触。
混触危険物質	特になし。
危険有害な分解生成物	燃焼の際は、刺激性ガスが発生する可能性がある。

1 1. 有害性情報

急性毒性	示さず（弊社試験結果による）
皮膚腐食性／刺激性	示さず（弊社試験結果による）
眼に対する重篤な損傷性／ 眼刺激性	データなし
呼吸器感作性または皮膚 感作性評価第2巻（2003）、 生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器／全身毒性 （単回暴露）	データなし
特定標的臓器／全身毒性 （反復暴露）	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

1 2. 環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性/分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壤中移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし

他の有害影響 データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物

都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託処理する。

1 4. 輸送上の注意

国内法 特になし

国連分類・国連番号 分類なし

輸送の特定の安全対策及び条件

共通 : 取扱いおよび保管上の注意の記載事項に従う。

陸上輸送 : 各輸送に定められている輸送方法に従うこと。

海上輸送 : 船舶安全法に定めるところに従うこと。

航空輸送 : 航空安全法に定めるところに従うこと。

1 5. 適用法令

内適用法 化審法（特定化学物質、監視化学物質）該当なし。

消防法 : 該当なし。

労働安全衛生法 : 該等なし。

毒劇物取締法 : 該等なし

化学物質管理促進法 : 該等なし (PRTR 法)

1 6. その他

以上に記載された情報は、弊社の最善の知見に基づくものです。しかし、使用される環境や条件により化学品には未知の有害性が発生しますので、本品の取扱いには細心の注意をはらって使用して下さい。この情報の使用により、直接的または間接的損失もしくは損害が発生したとしても、弊社はいかなる責任も負いません。また、本品の適性に関する決定は、使用者の責任において行なって下さい。

----- こ こ ま で
